司法改革ー市民訴訟のススメ

日程：2016年**１２月１０日（土）午後1:30〜4:30**（開場 1:15）

場所：文京区民センター（２Ａ）東京都文京区本郷4-15-14。03-3814-6731

１部：「今後の日本の裁判ー裁判主権実現の中心となる」 1:30〜2:15

★対談：生田暉雄氏＋古川利明氏 2:20〜3:00

★会場との質疑 3:00〜3:30

２部：☆懇親会（同会場。軽食付き）、各界トーク：3:40〜4:30

１部・**参加費：** **500円**（申込み不要、でも連絡くれると嬉しいです一資料準備の為）

２部・**懇親会：1,500円**（申込み必要、軽食準備の都合上。同会場）

◇問合せ・申込先：奥山たえこ（歓迎講演会＋対談 実行委員）

tel＆fax：03-3315-2155、090-9147-8383(sb)、okuyamataeko@gmail.com

生田暉雄弁護士広報ツイッターは、こちらから飛んで下さい→ @okuyamataeko

☆**生田暉雄氏：**近刊『最高裁に「安保法」違憲判決を出させる方法』

☆**古川利明氏：『日本の裏金（上下）』**『「自民党"公明派"」15年目の大罪―集団的自衛権行使への「抵抗勢力サギ」』他多数。ブログ「古川利明の同時代ウォッチング」

生田暉雄（いくたてるお）弁護士は、この度活動の場を、高松から東京（埼玉）に移転しました。

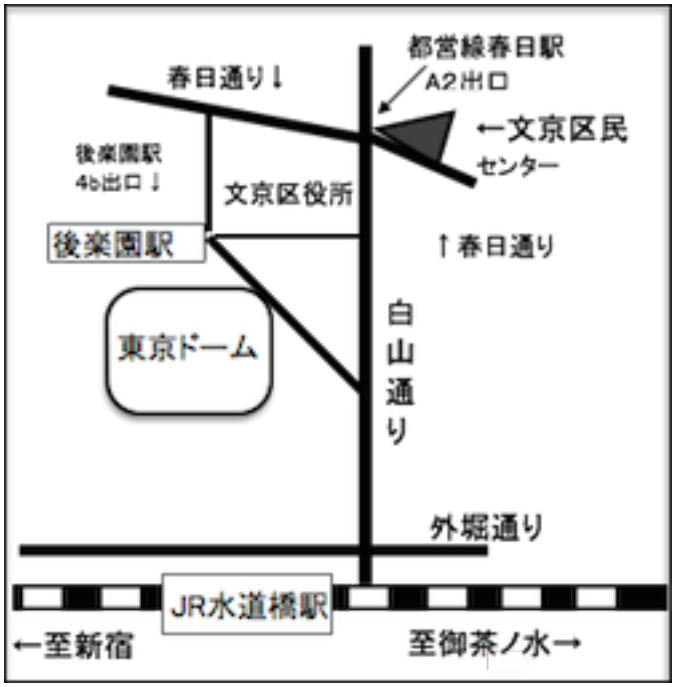
裁判官として22年間勤務（大阪高裁等）後、弁護士事務所開業、冤罪事件に取組む一方で、教科書採択問題に取組む市民団体などに「裁判は主権実現」であると、支援を続けています。

最高裁の**"ヒラメ裁判官"**づくりに伴う、**裏金作り**を暴くことにも取組んでおり、そのせいか、懲戒処分を受けること七度。対して世界各地、中国や韓国、米国から何千人という市民の支援が集まります。

対談相手の古川利明氏は、日本社会のタブーに切り込むフリージャーナリスト。

当局には極めて"煙たい存在"の二人の初対談です。乞うご期待。

会場地図・水道橋駅(東口)徒歩10分。

・後楽園駅(4b)6分。

・都営三田線/大江戸線春日駅(A2)2分